

DBJグループは、日本開発銀行設立以来70年以上もの間、社会課題の解決を通じて日本と世界の持続的発展に貢献してきました。こうした価値創造は、「人的資本」「知的資本」「関係資本」等の非財務資本によって支えられるとともに、非財務資本間の継続的な相互作用により拡大し、変化する事業環境や社会課題への対応の高度化を牽引しています。



### 人的資本

#### 価値観 4つのDNA

- 「金融力で未来をデザインします」という使命に基づく価値創造の源泉とも言えるのが、企業理念や価値観「挑戦」「誠実」の共有・追求を通じて形作られ、脈々と引き継がれてきた「長期性」「中立性」「パブリックマインド」「信頼性」という「4つのDNA」です。
- これらは、独自の事業活動を支えるDBJグループの強みであり、非財務資本の基盤でもあります。

#### 継続的成長を 支える人材育成

- 刻々と変化する時代において顧客課題・社会課題の発見や解決に貢献できるよう、職員一人ひとりが変化を厭わず自律的かつ継続的に成長し、高度な専門性を備えつつ広い視野と柔軟性をあわせ持つ人材となるよう、人材開発ビジョン「ゼネラリストを超えたスペシャリスト」を掲げています。
- 実践的なOJTと豊富な研修機会を通じて、様々な経験・スキルを獲得・伸長し、有機的に結合・活用できる人材の育成に、グループ全体で取り組んでいます。



### 知的資本

#### 先駆的な 金融力

- 前身の日本開発銀行・北海道東北開発公庫の時代から設備資金向け長期融資に取り組み、分析力・評価力を磨いてきました。
- 行動基準に「個の挑戦と協働」を掲げ、プロジェクトファイナンス、DIPファイナンス、PPP・PFI、アセットファイナンスなど、先進的な金融手法を国内黎明期に導入し、数多くの実績を積み重ね、長期的視点に基づき、メザニンファイナンスやエクイティ投資などの手法を駆使しながら、リスクマネーを供給しています。

#### 国内トップ実績の サステナブル ファイナンス・ ソリューション

- 2004年に企業の環境経営度を評点化する融資メニュー「DBJ環境格付」融資を世界で初めて開発して以来、「DBJ BCM格付」「DBJ健康経営格付」とメニューを増やすとともに、「DBJ-対話型サステナビリティ・リンク・ローン」やコンサルティングサービスの提供等、お客様との対話を重視したサステナビリティ経営の支援を行ってきました。
- 2011年には、「DBJ Green Building認証」を開発し、不動産のサステナビリティ評価にも取り組んでいます。



### 関係資本

#### 業界大手を 中心とした 顧客基盤

- 戦後の復興期より政策金融で日本の成長を支え、現在でも業界の有力企業をはじめとした数多くのお客様を支援しています。60年以上の歴史を持つ「設備投資計画調査」では、調査結果を踏まえて企業経営トップとの意見交換を行うなど、関係資本の強化にも努めています。
- 長きにわたり日本の成長と共に歩み、これまでに培ってきた関係資本を大切に、これからも長期的視点に基づいて、お客様に寄り添っていきます。

#### 多様な ステークホルダー との連携・協働

- 前身の日本開発銀行・北海道東北開発公庫の時代から、パブリックマインド・中立性に基づき、様々なステークホルダーと強固な連携・協働関係を構築してきました。
- 地域ごとの課題に応じた、地域金融機関との協働ファンドによるリスクマネー供給や、大規模災害や金融秩序の混乱等の危機発生時には政府指定金融機関として機動的に適切な危機対応業務を遂行するなど、これからもステークホルダーの皆様との連携・協働を深耕していきます。